

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2021年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和2でん粉年度（見込み）】

需要量：240万1000トン（前年度比2.5%減）

供給量：244万0000トン（同2.1%減）

【令和3でん粉年度（見通し）】

需要量：255万5000トン（同6.4%増）

供給量：258万5000トン（同5.9%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和元でん粉年度 （実績）	令和2でん粉年度 （見込み）			令和3でん粉年度 （見通し）			
		計	10～3月	4～9月	計	10～3月	4～9月	計	
需要	糖化製品	1,666	750	875	1,625	815	920	1,736	
	化工でん粉	301	121	152	274	145	156	301	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	495	223	279	503	255	263	518	
	合計	2,462			2,401			2,555	
供給	前年度繰り越し	14			32			39	
	国産いもでん粉（生産量）	国産いもでん粉（生産量）	208	186	—	186	182	—	182
		かんしょでん粉	28	21	—	21	23	—	23
		ばれいしょでん粉	180	164	—	164	159	—	159
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,108	936	1,129	2,065	1,037	1,159	2,196
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	138	60	69	129	69	69	138
	輸入でん粉（その他用）	9	5	8	13	8	8	15	
	小麦でん粉	16	8	7	15	8	7	15	
	合計	2,493			2,440			2,585	
次年度繰り越し	32			39			30		

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和3年10月～令和4年3月 (見込み)			令和4年4月～9月 (見通し)			令和3でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	15	20	5	14	19	9	29	39
		化工でん粉	1	20	21	0	15	15	1	35	36
		その他	4	19	23	5	21	26	9	40	49
		小計	10	54	64	10	50	60	20	104	124
	その他の用途	0	30	30	0	36	36	0	67	67	
	計	10	84	94	10	87	96	20	170	190	
供給	前期からの繰り越し	6	33	39	18	108	127	6	33	39	
	生産量	23	159	182	0	0	0	23	159	182	
	計	29	192	221	18	108	127	29	192	221	
次期への繰り越し		18	108	127	9	22	30	9	22	30	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

9月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1947トン（前年同月比3.3%増、前月比16.8%減）と、前年同月からやや増加した（図1）。

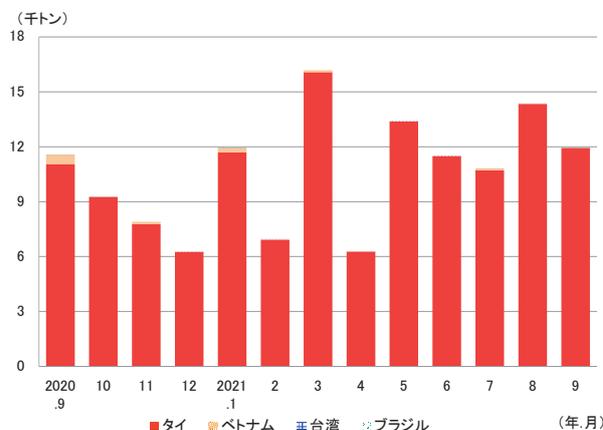
輸入先国はタイ、台湾およびベトナムの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ 1万1938トン
（前年同月比8.0%増、前月比16.8%減）

台湾 7トン
（同73.9%増、同27.7%増）

ベトナム 2トン
（同99.6%減、同89.6%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

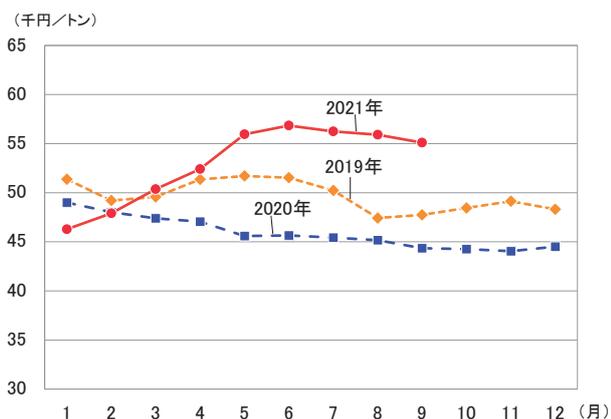
2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、5万5104円（前年同月比24.2%高、前月比1.4%安）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 5万4900円
（前年同月比24.0%高、前月比1.4%安）

台湾 32万3472円
 (同14.5%高、同15.5%安)
 ベトナム 31万2500円
 (同7.0倍、同2.3倍)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

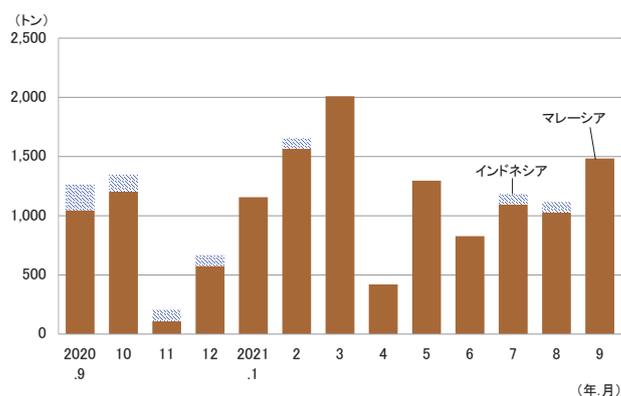
9月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のサゴでん粉の輸入量は、1484トン（前年同月比17.6%増、前月比33.0%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアのみで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1484トン
 (前年同月比41.8%増、前月比44.6%増)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



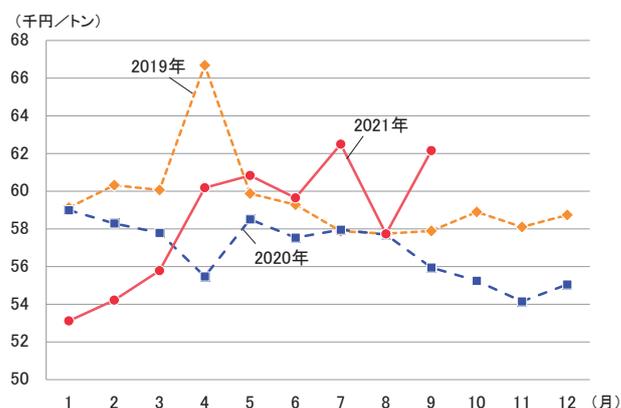
資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、6万2150円（前年同月比11.1%高、前月比7.7%高）と、前年同月をかなり大きく上回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 6万2150円
 (前年同月比10.3%高、前月比7.4%高)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

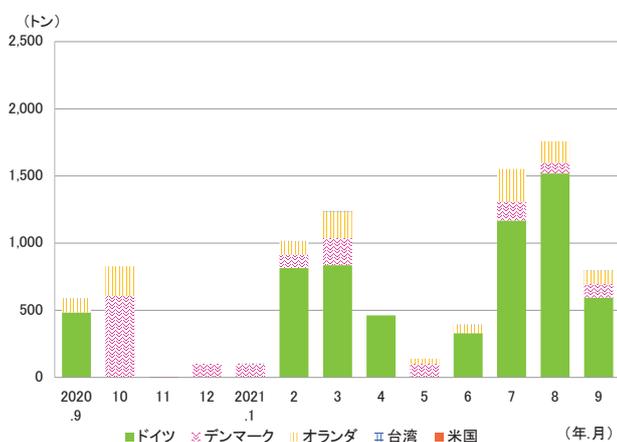
9月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のばれいしょでん粉の輸入量は797トン（前年同月比35.8%増、前月比54.7%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、オランダ、デンマークおよび台湾の4カ国で、輸入量は次の通りであった。

ドイツ	594トン
(前年同月比22.7%増、前月比60.9%減)	
オランダ	100トン
(前年同月同、同37.5%減)	
デンマーク	100トン
(前年同月輸入実績なし、同23.5%増)	
台湾	3トン
(前年同月同、前月輸入実績なし)	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



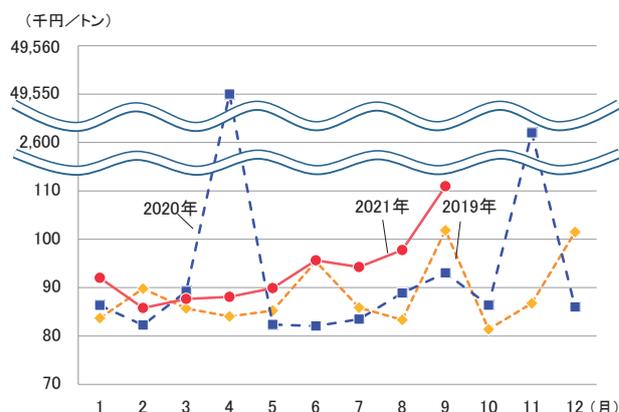
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、11万961円(前年同月比19.2%高、前月比13.5%高)と、前年同月を大幅に上回った(図6)。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	11万6943円
(前年同月比24.5%高、前月比18.7%高)	
オランダ	9万3600円
(同9.6%高、同1.9%高)	
デンマーク	8万8020円
(前年同月輸入実績なし、同8.3%安)	
台湾	29万1667円
(前年同月比31.6%高、前月輸入実績なし)	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

9月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のでん粉誘導体の輸入量は、3万5185トン(前年同月比2.4%増、前月比20.9%減)と、前年同月からわずかに増加した(図7)。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでフランス、スウェーデンとなっている(表3)。

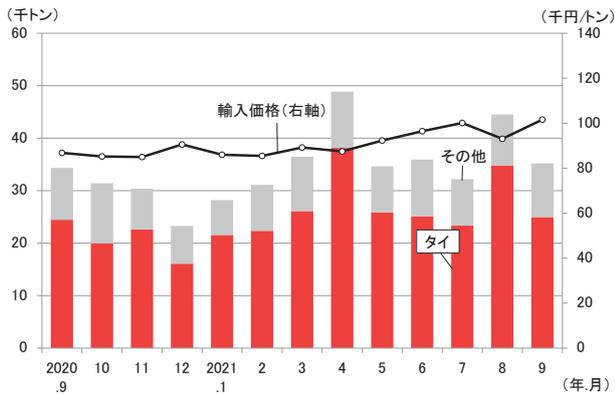
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(9月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	35,185	100.0%
うち タイ	24,969	71.0%
フランス	1,761	5.0%
スウェーデン	1,422	4.0%
米国	1,108	3.1%
デンマーク	1,057	3.0%
ドイツ	1,021	2.9%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、10万1607円(前年同月比17.0%高、前月比9.2%高)と、前年同月を大幅に上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

9月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のデキストリンの輸入量は、1486トン（前年同月比48.7%増、前月比28.9%増）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

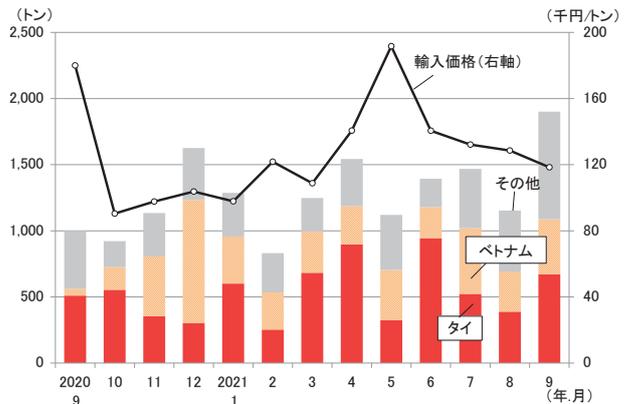
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（9月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,486	100.0%
うち タイ	673	45.2%
ベトナム	415	27.9%
ベルギー	115	7.8%
米国	106	7.1%
中国	82	5.5%
ドイツ	30	2.0%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、11万8400円（前年同月比34.2%安、前月比7.9%安）と、前年同月を大幅に下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

9月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年9月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、32万151トン（前年同月比17.5%増、前月比44.5%増）となり、前年同月を大幅に上回った（図9）。

輸入先国は、米国、ブラジル、南アフリカおよびアルゼンチンの4カ国で国別の輸入量は次の通りであった。

米国 24万4920トン

（前年同月比5.5%増、前月比30.1%増）

ブラジル 4万1074トン

（同47.2%増、前月輸入実績なし）

南アフリカ 3万657トン

（同2.5倍、前月比7.7%減）

アルゼンチン 3500トン

（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

2021年9月の1トン当たりの輸入価格は、3万9418円（前年同月比90.0%高、前月比2.1%高）と、前年同月を大幅に上回った。

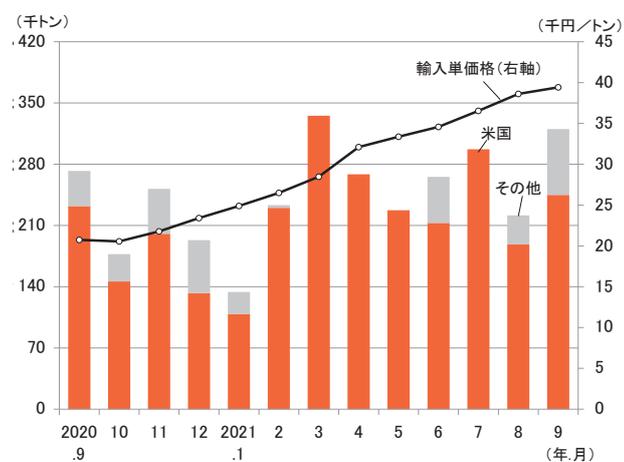
国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4万31円

（前年同月比91.5%高、前月比4.1%高）

ブラジル 3万7949円
 (同95.3%高、前月輸入実績なし)
 南アフリカ 3万6669円
 (同77.3%高、前月比7.1%安)
 アルゼンチン 3万7881円
 (前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

**図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量
 および輸入価格の推移**



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1005.90-091